

中央アジア・ウズベキスタン(消えゆく湖 アラル海と古都ヒヴァ)の旅

Travel Plaza JAPAN

時期: 3月、4月、5月、6月、8月、9月、10月、11月

旅程: 東京～タシケント～ヌクス～ムイナク～アラル海～ヒヴァ～タシケント～東京

日	都市名	スケジュール	ホテル
第1日 (金)	東京 タシケント (HY-528 便)	10:10 成田空港発 15:35タシケントに到着 着後、日本語ガイドとホテルへ 夕食 タシケント泊	Tashkent Palace or Uzbekistan or Shodlik Palace or 4* hotel
第2日 (土)	タシケント ヌクス (HY-1001 便)	朝食後、空港へ 07:10 タシケント出発 09:55 ヌクスに到着 着後、ヌクスの観光へ ヌクスの見所: ネクロポリスやサヴィツキー美術館 昼食、午後、市内観光後、ホテルへ 夕食 ヌクス泊	Jipek Joly B&B
第3日 (日)	ヌクス ムイナク アラル海	朝食後、4輪駆動車で アラル海 へ、途中で ムイナク、ウスチュル高原 を見られる。 昼食はピクニック・ランチ 夕食、バーベキュー テントの設営 泊	テント
第4日 (月)	アラル海 ヌクス	朝食後、ヌクスへ戻ります。 昼食後、ヌクス散策 夕食 ヌクス泊	Jipek Joly B&B
第5日 (火)	ヌクス ヒワ	朝食後、ヒヴァへ 途中で アヤズ・カラ(正面)、トブラク・カラ(中)の 見学ができます。 昼食後、ホテルへ 夕食 ヒヴァ 泊	Malika Klassik or Malika Khorezm or Malika Kheivak or Asia Hiva or B&B hotel



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、ツアーメイト専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅

こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

第6日 (水)	ヒワ ウルゲンチ タシケント (HY-105 便)	朝食後、ヒヴァの観光: クニャ・アルク、ムハマド・アミンハン メデレセ、ジュ マ・モスク、カルタ・ミナレットなど 綱渡りのショーもご覧いただけます。 昼食 午後ヒヴァ市内観光 夕食後、ウルゲンチ空港へ 16:10 タシケントへ出発 18:15 タシケントに到着 着後、ホテルへ タシケント 泊	Tashkent Palace or Uzbekistan or Shodlik Palace or 4* hotel
第7日 (木)	タシケント 東京 (HY-527便)	朝食後、タシケントの市内観光: 歴史博物館、タシケントの地下鉄 昼食後、バザール、スーパー、ショッピング 夕食後、空港へ 21:05 東京へ出発	
第8日 (金)	東京(成田)	08:30 到着	

* The schedule of flights is subject to change

インフォメーション



カラカルパクスタン共和国の面積は約 16.5 万 km²。ウズベキスタン国土の 37%を占めている。独自の憲法を持ち、国旗、国章、国歌を制定しているほか、国歌語として、カラカルパク語とウズベク語を規定している。人口の約3割がチュルク系カラカルパク人で、最多はウズベク人、他にカザフ人やトゥルクメン人、ロシア人が住んでいる。共和国の北部には縮小する湖と呼ばれるアラル海が位置し、20 世紀最大と言われる環境問題を抱えている。経済は綿花、米、メロンなどの農産物の生産に支えられ、かつては盛んだったアラル海での漁業は行われていない。

首都のヌクスは、カラカルパク語でノキス(Nokis)。町の作りは広くて平面的でソ連的である。ウズベキスタンを旅行する終点又は始発点と言える。サラトフやアルマティからの電車が開通し、モスクワへ定期便も運航している。ヌクスは砂漠の中の環境危機地域であるが、花や緑があるオアシスでもある。町には色々なホテルも数多い。カラカルパク料理には、ジュゲリ・グルトウック（肉の小団子が入ったスープもの）、ジズ(羊肉の料理)、雌馬の乳から作られた酸乳の入ったスープなどがある。

ヌクスの町は、他の都市に比べると歴史はまだ 75 年と浅いが、賑やかである。ヌクス地下に文化層があり、紀元前



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅

こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0 FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

4世紀～紀元4世紀に相当する物だと考古学 者が明らかにした。ホラズムのオアシス研究に大きな貢献した民俗学者のI. サヴィツキーが知られている。

また共和国内には、アヤズ・カラをはじめとする遺跡が 1,000 ヶ所以上あると言われている。古代ホラズム文化を生み出したアムダリヤ川が、流れを変える 度に人々は城を造り替えなければならなかったのだ。現在、ヒヴァのイチャン・カラを含め、古代ホラズム地方の遺跡を囲む“ゴールデン・リング”の道は始まる。考古学研究、観光開発も期待される地域である。



1. ヌクス

同国西部の自治共和国であるカラカルパクスタン共和国の首都である。カラカルパクスタンでは最大の都市。また、ウズベキスタン全土の中でも5番目の人口を抱える。アムダリヤ川がヌクス西部を流れている。



2. サヴィツキー美術館

モスクワからヌクスに移り住み、研究に没頭したイーゴル・ヴァシレヴィッチ（サヴィツキー）を伝説の人物にした。彼の努力の成果で、カラカルパクスタン自治共和国国立美術館が開館した美術館は、紀元前3世紀から現代までの文化を紹介する宝庫。芸術的なカラカルパク民族の工芸美術品。造形美術では、20世紀に中央アジアに住んでいた多民族の画家の絵画も多く展示されている。

世界の博物館に類似品がない9万点にもものぼるコレクションを保管し、専門家の評価によれば、重要性や規模にかけて、ロシアのサンクト・ペテルブルグ美術館に次ぐ、世界で2番目の中央アジア地域のロシアのアバンギャルド・コレクションを有する美術館であると言われている。



3. ムイナク

ヌクスからムイナクまでは車で2時間半ほど。昔、漁業が栄えていた町。今は人口も減り何も無いが、町の中心にアラル海の歴史を残した歴史博物館があり、見もの。盛んだったころの漁の様子や工場の様子、海に住んでいた動物の剥製など以前のアラル海を知ることができる。



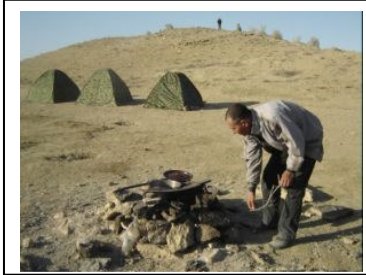
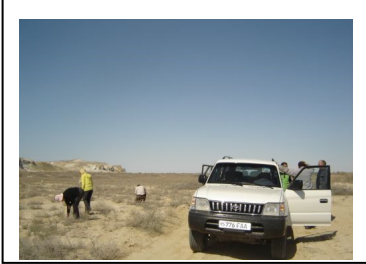
このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅

こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp



4. アラル海

アラル海までジープでムイナクをでてから9時間ぐらいかかります。途中でウスチュルと高原、砂漠を見られます。アラル海の近くにキャンプを作って、軍用のテントに泊まり、美味しいバーベキューを食べ。アラル海を見られます。



5. カラまわり

1940年代にアムダリヤ川の下流に東側に、数百mに渡って点在する多数の都城跡が発見された。カラとは城塞の意味。トブラク・カラ(1~4世紀)直角形に近い形をした8~9mの土の防壁がある。注目するのは、都市の存在時に絶え間なく増築されていた寺院。宮殿の大部分は華麗な施設や文字模様の壁の聖堂から成り立っている。アヤズ・カラ(6~7世紀)四角い形をし、平たい丘に日が当たるように三方に高い断崖がある。土を固めて日干しただけの焼いていない煉瓦で建てられている。他にも、コイ・クルルガン・カラ、クワット・カラ、大グルドウルスン、ミズダフカン(ホジャイリのギャウル・カラ)、ジャンピク・カラなど、要塞、城壁、塔などがあり、コインや装飾品、陶器などが発見されている。まだまだ解明されていないことが多い場所である。

利用予定ホテル

Tashkent Palace	Jipek Joly	Malika Kheivak	Tent



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp